

技術・家庭

よりよい生活や社会を創造しようとする生徒の育成
～実体験や関わりを通した、
深い学びにいたる授業～

▶上越地区／上越市中教研

技術分野

体験で深める、技術と生活



研究推進責任者
上越市立城東中学校

水澤 学



教科・領域担当者
上越市立城西中学校

市村 尚史

生徒が主体的に実践的・体験的な活動に取り組み、日常生活での技術の活用につながる深い学びを促進し、技術の意義を実感できる授業を目指しています。

家庭分野

学びを深め、生活を問い直す



研究推進責任者
上越市立直江津中学校

大野 洋子



教科・領域担当者
上越市立城西中学校

佐藤 洋美

衣生活と消費生活を関連付けた題材づくりや教材開発を進めています。実践的・体験的な活動を通して、多様な考えを比較して思考を深めていく授業を目指します。

現在の生活や社会に関する自分を自事として捉え、過去から未来への時間軸（主体的な学び）と、多様な考えに触れる平面軸（対話的な学び）との相乗効果より、深い学びにつながる授業を目指します。



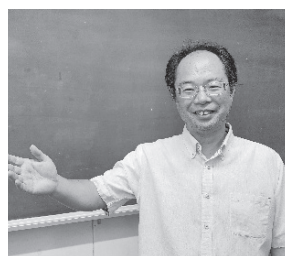
全県部長
胎内市立乙中学校

校長 藤原 明

▶新潟地区／新潟市中教研

技術分野

生活や社会と学びがつながるストーリー



研究推進責任者
新潟市立関屋中学校

古澤 康弘



教科・領域担当者
新潟市立早通中学校

加藤 宏章

生活や社会とつながるストーリーの中で課題を設定し、生徒が「自分事」として捉えることで、意欲的に実践・体験的な活動に取り組み、深い学びにいたる授業を目指していきます。

家庭分野

「思考」を深め「解決」に導く技法の工夫



研究推進責任者
新潟市立新潟柳都中学校

高柳 明理



教科・領域担当者
新潟市立光晴中学校

遠山 麻依子

「深い学びの技法」の「思考」と「解決」の学習過程に焦点を当て、生徒が様々な方法で思考を深め、仲間と練り合いながら、課題解決を図る授業を目指します。